

金型の表面処理と洗浄に関する最前線

主催：日本ゴム協会研究部会 金型研究分科会
 協賛：日本金型工業会，日本合成樹脂技術協会，日本塑性加工学会，プラスチック成形加工学会，日本接着学会
 (依頼中) マテリアルライフ学会(順不同)

今回はゴム用金型の問題点であり，ゴムの成形・加硫工程の現場での課題である金型汚染を解消するための金型の表面処理と汚染された金型の洗浄技術について，大阪で最新の表面処理および洗浄技術の講演を開催いたします。この課題でお困りの皆様にお役に立ち，満足していただけることと存じます。多数の方々のご参加をお待ちしております。

日時：平成21年12月9日(水) 午前10時20分～午後4時40分
 場所：大阪市立大学 文化交流センター
 (大阪市北区梅田1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階 TEL. 06-6344-5425)

参加費：日本ゴム協会会員 協賛団体会員 23,100円
 (税込み) ※受講者が日本ゴム協会の正会員でない場合でも，ご所属の会社が法人としてゴム協会会員(賛助会員)の場合は2名様まで
 会員扱いの受講料で受付けます。

日本ゴム協会学生会員 10,500円 会員外 31,500円

申込方法：申込み欄にご記入のうえ，FAXまたはEメールにてお申込みください(定員100名)

送金方法：現金書留又は銀行振込(三井住友銀行日比谷支店 普通No.7100847 社団法人日本ゴム協会)。振り込み手数料は受講者側
 でご負担ください。領収証が必要な方は申込書欄外にその旨お書き添えください。一度ご入金された受講料は返金いた
 しかねますのでご了承ください。開催日が近づきましたら開催に関するご案内をお送りいたします。

申込先：社団法人日本ゴム協会 第158回ゴム技術シンポジウム係(〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-26 東部ビル1階
 FAX. 03(3401)4143 TEL. 03(3401)2957 Eメール：nakagawa@srij.or.jp)

演 題 (一部仮題目)	講 師・座 長
10:20～10:30 開会のあいさつ	金型研究分科会主査 山口 幸一 【座長】(株)永島パッキング製作所 水本 清文
10:30～11:00 表面処理の概論 (概 要) ゴム用金型の表面処理について，表面処理技術と耐金型汚染性，離型性を述べる。	関西ゴム技術研修所 山口 幸一氏
11:00～11:50 ゴム成型用金型の機能性表面処理 (概 要) ゴム成型金型における離型性，耐食性，耐摩耗性等の諸問題点を解決するための機能性表面処理技 術に関し，使用実例をふまえて紹介する。	(株)日本プロトン 湯川 晃宏氏
11:50～12:50 ふっ素樹脂コーティングとその応用 (概 要) ふっ素樹脂コーティングの実際を塗料の特徴や塗膜の特性から説明する。	【座長】西沢技術研究所 西澤 仁 (株)フロロコート 後閑 昭男氏
13:40～14:30 プラズマイオン注入，成膜によるDLC成膜技術とゴム，樹脂，精密金型への応用 (概 要) ウエットクロムメッキに代る技術としてドライ加工が可能で，かつ耐摩耗性，摺動性，腐食性，離 型性に優れたDLCを基盤に室温で高密着に成膜出来るプラズマイオン注入・成膜技術を開発した。 ゴム樹脂精密金型への応用を紹介する。	(株)プラズマイオンアシスト 鈴木 泰雄氏
14:30～15:30 金型表面の特性におよぼす洗浄の影響 (概 要) 金型洗浄工程における金型表面状態をXPS，接触角測定，FT-IR測定分析によって評価し，金型表 面の特性におよぼす金型洗浄方法の影響について述べる。	【座長】関西ゴム技術研修所 山口 幸一 岩手大学工学部准教授 平原 英俊氏
15:40～16:40 金型洗浄法(紹介) (概 要) 金型の洗浄に関し，利用されている様々な装置，方法を紹介する。型汚れ～金型洗浄の関係，市場 における各種金型洗浄法の概要を述べる。	豊田合成(株) 上嶋 桂二氏
16:40 閉会のあいさつ	金型研究分科会副主査 上嶋 桂二

※プログラムは一部変更になる場合がございますのであらかじめご了承ください

第158回シンポジウム(金型)

受講者名	所属
部署	連絡先住所 〒 ー
TEL	FAX E-mail
会員の別(○をお付けください)	正会員 賛助(法人)会員 学生 会員外 金型分科会会員 協賛(団体名)
支払予定日	支払方法 請求書 要 不要 (○付)
ご担当者名	所属